

内部統制・政策保有株式・役員報酬

内部統制

NSKでは、グローバルなグループ経営と内部統制を適正かつ効率的に機能させるための基本原則である「内部統制システム構築の基本方針」を明文化し、NSKグループ全体の内部統制の強化に努めています。この方針は、NSKグループの業務の適正と執行役の職務の執行が法令および定款に適合するために必要な体制整備に関連する事項および監査委員会の職務の執行に必要な事項により構成されています。

取締役会は、この基本方針を定め、体制構築と運用状況の確認を定期的に行い、その有効性を監督しています。執行役は、この方針に基づき、具体的な体制（組織・人員の体制、意思決定・報告制度、監査体制およびこれらを支える社内規程体系等）を整備し、その運用状況を取締役に報告しています。CEO直属の内部監査部門である経営監査部は、監査対象部門から独立した立場で、業務の適法性、妥当性および効率性等に関する監査および業務執行状況に関するモニタリングを行っています。

監査委員会は、内部統制システムを活用して業務執行状況の監査を行うとともに、内部統制システムが適切に構築・運用されているかどうかを監査しています。なお、経営監査部は監査委員会と連携し、監査委員会が行う監査を補助しています。

コーポレートガバナンス・コードへの対応

NSKは、コーポレートガバナンス・コードの各原則について全てを実施しており、(株)東京証券取引所に提出する

コーポレートガバナンス報告書において、その旨を記載しています。NSKのコーポレートガバナンス報告書の日本語版および英語版については、以下のウェブサイトをご覧ください。



政策保有株式について

政策保有株式に関する方針

当社は、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図る上で保有の合理性が乏しいと判断する政策保有株式は、縮減を進めることを方針とします。一方、保有の合理性があると判断する場合には保有を継続します。なお、保有の適否については、毎年、執行機関が個別銘柄別に当社の資本コストに見合う便益があるか否かという観点から、定量的および定性的に検証を行います。取締役会は、執行機関から定期的に報告を受け、検証を行います。保有の合理性がないと判断する政策保有株式は、株価や市場動向等を考慮して売却を進めます。

政策保有株式の議決権行使基準

当社は、政策保有株式の議決権行使に関する具体的な行使基準を有しています。なお、議決権行使にあたっては、株主価値の毀損につながる議案でないかどうか、当社および株式保有先企業の中長期的な企業価値の向上に資するかどうかなどの観点から判断を行います。

保有銘柄数および貸借対照表計上額

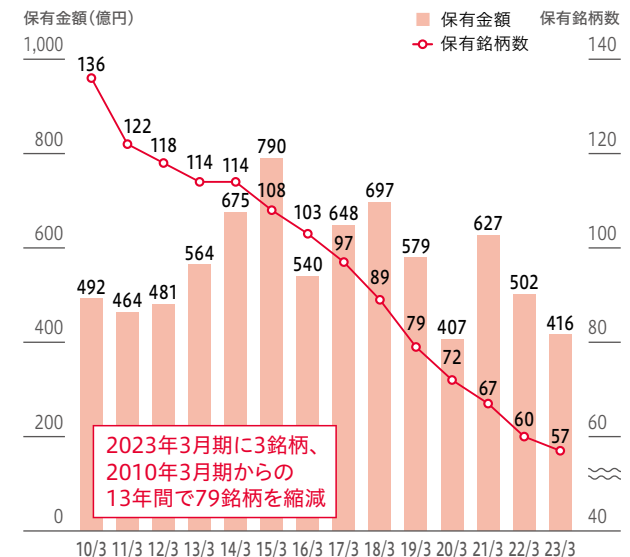
区分	2022年3月末		2023年3月末	
	銘柄数 (銘柄)	貸借対照表 計上額の合計額 (億円)	銘柄数 (銘柄)	貸借対照表 計上額の合計額 (億円)
非上場株式	33	10	34	10
非上場株式以外の株式	27	492	23	406
保有合計	60	502	57	416
みなし保有株式	1	1,283	1	543
連結資本合計		6,375		6,347

連結資本合計に対する株式保有金額の比率

みなし保有株式を除く	7.9%	6.6%
みなし保有株式を含む	28.0%	15.1%

政策保有株式の着実な縮減に加えてみなし保有株式を一部売却したことにより、2023年3月末の「連結資本合計に対する株式保有金額の比率」はみなし保有株式を除き6.6%、みなし保有株式を含めて15.1%まで低下しました。

保有推移(みなし保有株式を除く)



役員報酬

■ 役員の報酬等の額またはその算定方法の決定に関する方針に係る事項

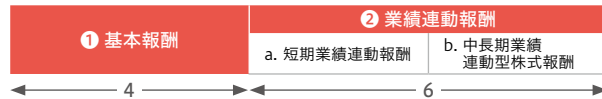
指名委員会等設置会社である当社では、役員報酬の体系およびその水準、個人別の報酬等について、社外取締役が委員長を務める報酬委員会において、外部専門家のアドバイスを、他社の水準や動向などに関する客観的な情報を参考に決定します。

NSKの役員報酬は、「執行役としての報酬」と「取締役としての報酬」を別々に決定し、取締役が執行役を兼務する場合は、それぞれの報酬を合算して支給します。なお、執行役を兼務する取締役には、取締役としての株式報酬は支給しません。

1. 執行役の報酬

執行役の報酬は、固定報酬である基本報酬と業績に応じて変動する業績連動報酬からなり、基本報酬と業績連動報酬の割合は、おおむね4：6を標準としています。

■ 執行役の報酬体系のイメージ



① 基本報酬

基本報酬は、執行役の役位に応じた額を決め、また、代表権を有する執行役には、加算を行います。

② 業績連動報酬

業績連動報酬は短期業績連動報酬と中長期業績連動型株式報酬で構成されます。

a. 短期業績連動報酬

収益力の強化、株主資本の効率化、企業価値向上などの経営目標に整合する指標として、営業利益率、ROE、キャッシュ・フロー、売上高に対する新商品売

上高比率並びにCO₂排出量削減、安全および品質向上等のESGに関する課題の目標達成度を指標として用い、短期業績連動報酬の額を決定します。さらに、個人別の報酬額は、担当する職務の業績達成度等を勘案して支給します。

b. 中長期業績連動型株式報酬

持続的な企業価値の向上に対する執行役の貢献意識を一層高め、株主との利害の共有を図り、執行役の報酬と中長期的な株式価値との連動性をさらに強化することを目的として、株式給付信託の仕組みを活用した業績連動型株式報酬制度を導入しています。当制度は、当社株式の株主総利回り(TSR)の相対評価(TOPIXの成長率との比較)に応じて3年ごとにポイントを確認し、退任時に当社株式を給付するものです。ただし、そのうちの一定割合については、株式を換価して得られる金銭を給付するものとします。

2. 取締役の報酬

取締役の報酬は、固定報酬である基本報酬と変動報酬である株式報酬からなります。

① 基本報酬

基本報酬は、社外取締役、社内取締役の別、また、所属する委員会や取締役会における役割等に応じて決定します。

② 株式報酬

持続的な企業価値の向上に対する取締役の貢献意識を一層高め、株主との利害の共有を図ることを目的として、株式給付信託の仕組みを活用した株式報酬制度を導入しています。当制度は、社外取締役、社内取締役の別に応じて、事業年度ごとにあらかじめ付与したポイントに基づき、退任時に当社株式を給付するものです。ただし、そのうちの一定割合については、株式を換価して

得られる金銭を支給するものとします。

なお、執行役を兼務する取締役には、取締役としての株式報酬は支給しません。

3. その他

子会社、関連会社等の別の会社役員に就任している者が執行役に就任した場合には、報酬を別に定めます。

■ 役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額および対象となる役員の員数

役員区分	報酬等の総額 (百万円)	基本報酬		短期業績連動報酬		株式報酬	
		人員 (名)	金額 (百万円)	人員 (名)	金額 (百万円)	人員 (名)	金額 (百万円)
取締役 (社内)	143	4	121	-	-	2	22
取締役 (社外)	86	7	72	-	-	7	14
執行役	921	19	533	17	77	32	310

※ 2022年4月1日から2023年3月31日の期間における取締役および執行役の報酬等の額です。
 ※ 取締役(社内)の報酬(株式報酬除く)には、執行役を兼務する者の取締役分が含まれています。
 ※ 業績連動報酬の額は、2023年3月期の業績に基づいた2023年7月3日の支払い予定額です。
 また、2022年3月期の業績に基づいた2022年7月1日の支払額は108百万円です。
 ※ 株式報酬の額は、当事業年度費用計上額を記載しています。
 ※ 記載金額は百万円未満を切り捨てています。

■ 役員ごとの連結報酬等の総額等

役員区分	連結報酬等の総額 (百万円)	役員区分	会社区分	連結報酬等の種類別の額 (百万円)			
				基本報酬	短期業績連動報酬	株式報酬	退職金
市井 明俊	117	取締役	提出会社	8	-	-	-
		執行役	提出会社	50	10	47	-
郁 国平	101	社長	連結子会社 NSK中国社	82	16	2	-
ウルリッヒ・ナス	115	社長	連結子会社 NSK ヨーロッパ社	70	39	2	3
ブライアン・パーソンズ	240	社長	連結子会社 NSK アメリカズ社	88	117	2	32

※ 2022年4月1日から2023年3月31日の期間における取締役および執行役の報酬等の額です。
 ※ 連結報酬等の総額が1億円以上である者に限定して記載しています。